

【株式等の決済期間短縮化（T+2化）】

休日テスト（業務確認テスト／総合運転試験（RT））
に関する実施手順書

<全体編>

株式会社日本証券クリアリング機構
株式会社証券保管振替機構

改訂履歴

2018年10月	公表	
2019年1月	改訂	
	4. 休日テストの日程	本番稼働リハーサルシステム稼働時間帯が確定したことに伴い、JSCCの終了時刻を18:00から16:00に変更及び「（仮）」を削除
	5. 休日テスト実施にあたってのポイント（2）ストリートサイド（SS）観点	担保専用口を振替口座簿残高の積み増しの対象外としたことに伴い、対象口座に係る記載を修正
	5. 休日テスト実施にあたってのポイント（3）カスタマーサイド（CS）観点	担保専用口を振替口座簿残高の積み増しの対象外としたことに伴い、対象口座に係る記載を修正
	6. 休日テストの実施環境（サイクル4/RT3）	2019年5月1日及びその前日と翌日が休日となったことに伴い、RT3（サイクル4）のマスタ基準日を2019年5月1日から2019年5月8日に変更
2019年5月	改訂	
	別紙 休日テストのタイムスケジュール	本番稼働リハーサル及び現行の現物清算システムへの戻し後確認テストのタイムスケジュール詳細を追記

目 次

1. はじめに
2. 本資料の位置付け
3. 休日テストの概要
4. 休日テストの日程
5. 休日テスト実施にあたってのポイント
 - (1) テスト参加者のサイクルにおける各日の主な実施内容
 - (2) ストリートサイド (SS) 観点
 - (3) カスタマーサイド (CS) 観点
6. 休日テストの実施環境
7. タイムチャート
8. 事前接続確認テストの実施 (ほふり)
9. テスト参加申込み・テスト結果報告
10. RTの成否判断等について
11. テスト実施にあたっての連絡先

別紙 休日テストのタイムスケジュール

1. はじめに

- 「株式等の決済期間の短縮化に関する検討ワーキング・グループ」(WG)では、株式等の決済期間の短縮化(T+2化)にあたり、総合運転試験(RT)を行い、その結果を踏まえ、実施予定日における実施の可否を判断することとしています(※1)。

(※1) 2016年6月30日公表「株式等の決済期間の短縮化に関する検討ワーキング・グループ最終報告書(株式等の決済期間の短縮化に関する検討ワーキング・グループ)」参照

- 今般、実施予定日が2019年7月16日(約定分)と定められた(※2)ことから、それも踏まえ、市場インフラ機関において、RTを含めた休日テストについて、実施手順書を取りまとめました。

(※2) 2018年5月28日公表「株式等の決済期間T+2化の実施予定日について(日本証券業協会)」参照

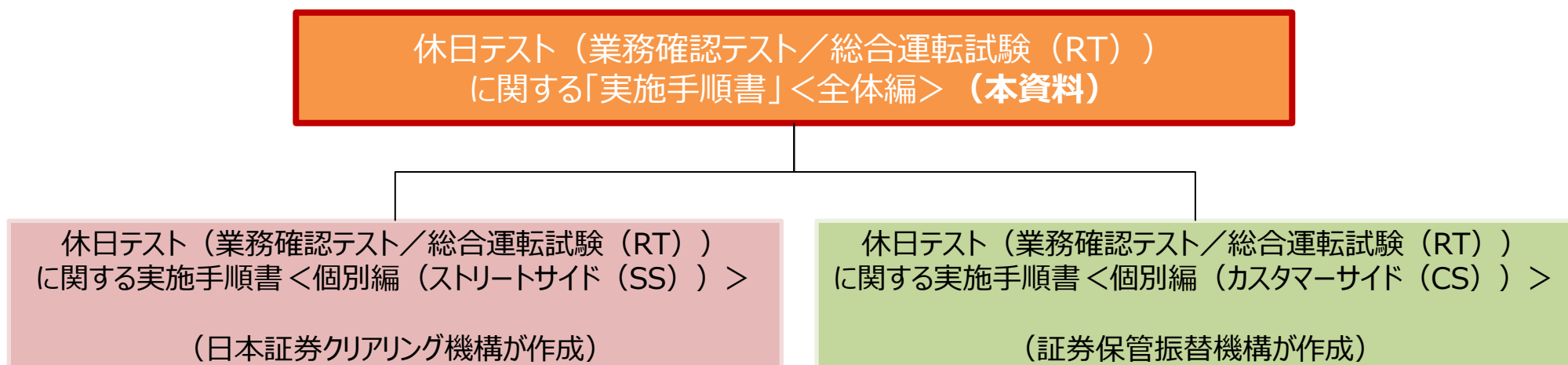
- 市場参加者の皆様におかれましては、円滑な制度移行のため、休日テストの機会を積極的に活用し、システム対応の適切性を確認するとともに、事務処理の確認・習熟を図っていただきますようお願いします。

ー テストに参加される皆様におかれましては、あらかじめ本資料を確認のうえ、所要の準備を進めてください。

- また、日本証券クリアリング機構(JSCC)では、T+2化に合わせて、現物清算システムのリプレースを予定しています。JSCC現物清算参加者の皆様におかれましては、新しい現物清算システムの操作訓練も兼ねることから、任意参加の日程含めて休日テストには特に積極的にご参加いただきますようお願いします。

2. 本資料の位置付け

- 実施手順書は、ストリートサイド（SS）・カスタマーサイド（CS）全体に関する事項（休日テストの概要、日程、実施環境等）を取りまとめた「休日テスト（業務確認テスト／総合運転試験（RT））に関する実施手順書＜全体編＞」（本資料）と、それぞれにおけるテスト詳細を取りまとめた「同＜個別編（ストリートサイド（SS））＞」、「同＜個別編（カスタマーサイド（CS））＞」で構成されます。
- 本資料は、実施手順書＜全体編＞になりますので、ストリートサイド、カスタマーサイドそれぞれの休日テストの詳細につきましては、それぞれの実施手順書＜個別編＞をご参照ください。



※以下、本資料ではストリートサイドをSS、カスタマーサイドをCSと表記します。

3. 休日テストの概要（業務確認テスト及びRT）

- JSCC及び証券保管振替機構（ほふり）を参加インフラとして、業務確認テスト及びRTを実施します。それぞれのテストの概要は以下のとおりです。

テストの 目的	➤ T+2化制度施行後の株式等の決済事務を継続的に滞りなく実施できること ➤ T+2化初回受渡日に発生するT+3/T+2取引の2営業日分の決済事務を滞りなく実施できること 【JSCC現物清算参加者のみ】 ➤ 新しい現物清算システムを用いて株式等の決済事務を滞りなく実施できること			
実施期間 / 各サイクルのテ ストの位置付け	テスト サイクル	➤ 4サイクルに分けて実施する。 ➤ 1サイクル目は業務確認テスト、2サイクル目～4サイクル目はRTとする。 ➤ テスト実施日はすべて休日とする。		
	サイクル1 -業務確認 テスト-	2018年 12月	SS：参加任意 CS：参加任意	RT1の事前確認の位置付けとする。 — 主にSSにおいて、参加必須であるRT1の前にテストを行うニーズがあることを想定したもの。
	サイクル2 -RT1-	2019年 1～2月	SS： 参加必須 CS：参加任意	上記「テストの目的」に沿い、システム対応の適切性及び事務処理の習熟を総合的に確認いただく。なお、SSについては、JSCCの新しい現物清算システムへの疎通・ログイン確認、画面の操作性確認も実施いただく。
	サイクル3 -RT2-	2019年 3～4月	SS：参加任意 CS：参加任意	RT1の確認結果を踏まえ、システム対応の適切性及び事務処理の習熟を再確認いただく。
	サイクル4 -RT3-	2019年 5～6月	SS：参加任意 CS：参加任意	予備のテスト日程 — 積み残し事項の確認や、事務処理の一層の習熟目的での利用を想定したもの。

3. 休日テストの概要（業務確認テスト及びRT）

- 業務確認テスト及びRTにおける参加対象者は以下のとおりです。

テスト参加者	JSCC	JSCC現物清算参加者
	ほふり	機構加入者（株式等振替制度・外国株券等保管振替決済制度）、一般振替DVP参加者、決済照合システム利用者（運用会社を含む）

- 業務確認テスト及びRTにおける各インフラ機関のテスト実施環境は以下のとおりです。

テスト実施環境	JSCC	システム環境	本番環境へ接続
		対象システム	現物清算システム（SSO/ポータル、FTPサイト含む）
	ほふり	システム環境	テスト環境へ接続
		対象システム	決済照合システム、株式等口座振替サブシステム ※ 上記以外のシステムについては、テストの対象外とする（利用しないこと）。

3. 休日テストの概要（本番稼働リハーサル）

- JSCC及びほふりを参加インフラとして、本番稼働直前の2019年7月14日（日）に本番稼働リハーサルを予定しております。当該リハーサルの概要は以下のとおりです。

目的	➤ T+2化の稼働初日である2019年7月16日（火）と同等のシステム接続環境の下で正常にシステムが起動し、事務処理を滞りなく行うことができること。	
実施日 / テスト参加要否	2019年 7月14日（日）	SS：参加任意
		CS：参加任意
テスト参加者	JSCC	JSCC現物清算参加者
	ほふり	機構加入者（株式等振替制度・外国株券等保管振替決済制度）、一般振替DVP参加者、決済照合システム利用者（運用会社を含む）

- 本番稼働リハーサルにおける各インフラ機関のテスト実施環境は以下のとおりです。

テスト実施環境	JSCC	システム接続環境	本番環境へ接続
		対象システム	現物清算システム（SSO/ポータル、FTPサイト含む）
	ほふり	システム接続環境	本番環境へ接続
		対象システム	決済照合システム、株式等口座振替サブシステム ※ 上記以外のシステムについては、テストの対象外とする（利用しないこと）。

4. 休日テストの日程

休日テスト			実施予定日	システム稼働時間帯	
				JSCC	ほぶり
業務確認テスト (サイクル1)	Day0	稼働前営業日想定	2018年12月8日 (土)	—	9 : 00～17 : 00
	Day1	稼働日想定	2018年12月9日 (日)	9 : 00～17 : 00	
	Day2	稼働2日目想定	2018年12月16日 (日)		
	Day3	稼働3日目想定(T+2化初回受渡日)	2018年12月23日 (日)		
RT1 (サイクル2)	Day0	稼働前営業日想定	2019年1月12日 (土)	—	
	Day1	稼働日想定	2019年1月13日 (日)	9 : 00～17 : 00	
	Day2	稼働2日目想定	2019年1月27日 (日)		
	Day3	稼働3日目想定(T+2化初回受渡日)	2019年2月10日 (日)		
	Day4	稼働4日目想定	2019年2月24日 (日)		
RT2 (サイクル3)	Day0	稼働前営業日想定	2019年3月2日 (土)	—	
	Day1	稼働日想定	2019年3月3日 (日)	9 : 00～17 : 00	
	Day2	稼働2日目想定	2019年3月17日 (日)		
	Day3	稼働3日目想定(T+2化初回受渡日)	2019年4月7日 (日)		
RT3 (サイクル4)	Day0	稼働前営業日想定	2019年5月25日 (土)	—	
	Day1	稼働日想定	2019年5月26日 (日)	9 : 00～17 : 00	
	Day2	稼働2日目想定	2019年6月2日 (日)		
	Day3	稼働3日目想定(T+2化初回受渡日)	2019年6月16日 (日)		
本番稼働リハーサル	Day1	稼働日想定	2019年7月14日 (日)	8 : 00～16 : 00	9 : 00～14 : 00

※ 各サイクルのDay0は、次頁にお示しするCS観点での作業（口座残高の積み増しやT+3最終日の照合データ（約定データ）の送信）をDay0において行われる場合を除き、ご参加いただく必要はありません。

※ 万が一業務確認テスト及び各RTについて、インフラ側（JSCC、ほぶり）のシステムに問題が生じ、予定するテストが実施できなかった場合には、インフラ間で速やかに対応方針を決定し、具体的な対応方法等について、別途テスト参加者に通知する予定です。

5. 休日テスト実施にあたってのポイント

(1) テスト参加者のサイクルにおける各日の主な実施内容

- 休日テストにおけるDay0～Day3（RT1ではDay4）におけるテスト参加者の各サイクルにおける各日の主なテスト実施内容はSS／CSそれぞれ以下のとおりです。

※T日：約定日、S日：決済日

テスト実施日		Day0（準備）	Day1	Day2	Day3	Day4
対象日		稼働前 営業日想定	稼働日想定	稼働2日目想定	稼働3日目想定 (= T+2化初回受渡日)	稼働 4日目想定
約定 データ	①	T日			S日(T+3日)	
	②		T日		S日(T+2日)	
	③			T日		S日(T+2日)
SS関連作業		－	Day1における、JSCCによる債務引受データ(約定データ②に係る清算引受明細等のデータ)の確認を行う。	- JSCCから提供されるDay3向けの決済予定データ(T+3/T+2取引の2日分(約定データ①、②)の決済予定データ)の確認を行う。 【RT1のみ】 - Day2における、JSCCによる債務引受データ(約定データ③に係る清算引受明細等のデータ)の確認を行う。	- 約定データ①、②に係る決済事務の確認を行う。 【RT1のみ】 - Day4向けの決済予定データ(Day3のフェイル分を含む。)の確認を行う。	【RT1のみ】 約定データ③に係る決済事務の確認(決済進捗、処理結果の確認等)を行う。
CS関連作業		- 決済フェイルを防ぐ目的で、ほふりの対応と同様に、必要に応じてテストの対象となる口座残高の積み増しを行う。 - Day0の照合データ(約定データ①)を送信する。	- 約定データ①の照合処理(照合一致に向けた処理等)を継続する。 - Day1の照合データ(約定データ②)を送信する。	- 約定データ①、②の照合処理を継続する。 - Day2の照合データ(約定データ③)を送信する。 - Day3に係る前日振替請求を送信する。	- 約定データ①、②に係る決済事務の確認を行う。 - 約定データ③の照合処理を継続する。 【RT1のみ】 - Day4に係る前日振替請求を送信する。	【RT1のみ】 約定データ③に係る決済事務の確認を行う。

※上表は市場における売買取引を念頭に記載しています。それ以外の取引（例：貸株取引）についてテストを行う場合には、適宜、必要な処理を実施してください。

5. 休日テスト実施にあたってのポイント

(2) ストリートサイド (SS) 観点

SSに係る休日テストの実施にあたっては、概要、以下の方針とします（詳細につきましては、「実施手順書＜個別編（ストリートサイド（SS））＞」をご参照ください。）。

➤ T+2化前提でのサイクルテストの実施

- T+2化の稼働日から稼働3日目（1・3・4サイクル目）ないし稼働4日目（2サイクル目）までを想定して、以下を目的としたサイクルテストを実施します。
 - ① T+2化制度施行後に約定日から決済日までの株式等の決済事務を継続的に滞りなく実施できること
 - ② T+2サイクル下の初回受渡日に発生するT+3/T+2取引の2営業日分の決済事務を滞りなく実施できること（T+2化制度施行後の稼働3日目においては「T+2決済の未決済約定」と「T+3決済の未決済約定」がネットिंगされて同日に決済される。）

➤ サイクルテストにおいて投入する約定データ、ほふりにおける口座残高など

- 本番業務に準じた確認を行っていただくべく、JSCC側で**テスト実施日の一定期間前における本番時の約定データ（取引所取引・PTS取引の約定データ、日証金の貸借・品貸データ）を投入し、サイクルテストを実施します。**その際、**システム運用日付にあわせて約定データの日付を修正**します。（なお、貸借取引に係る本番稼働時の移行方法は、休日テストで予定する処理方法と異なります。詳細につきましては、日証金から2018年6月1日に発出されております貸発第28号をご参照ください。）
- 具体的には、T+2サイクル下の初回受渡日に該当する稼働3日目想定テスト日においては、稼働前営業日想定約定と稼働日想定約定がネットिंगされて同日に決済される状態とします。（このため、参加者側で売買システム（arrowhead/ToSTNeT及び各PTS）からの発注を行う必要は特段ありません。）
- サイクルテストを円滑に実施する観点から、残高不足による決済フェイルの乱発等を未然に防止すべく、テストに参加するほふりの機構加入者が開設する質権口、質権信託口及び担保専用口を除く全区分口座及び全銘柄を対象に、振替口座簿の残高について、一律、積み増しを実施します。
- また、ほふりシステムのテスト環境の性能面での制約を考慮し、決済事務にかかるオンラインでの大量の通知データ送信を回避するため、便宜的に前日担保を積み増し、JSCCからほふりに対する前日振替請求及びほふり側における前日振替にかかる夜間バッチが極力円滑に処理されるように対応します。

5. 休日テスト実施にあたってのポイント

サイクルテストにおける約定データの投入イメージ

	想定する期日	投入する過去本番約定データ	稼働日約定の 決済日程 (T+2)	稼働前営業日約定の 決済日程(T+3)
Day 1	稼働日	全サイクル：一定期間前の本番約定 (稼働日+稼働前営業日想定)	T日	T日
Day 2	稼働2日目	RT1 (2サイクル目) のみ： 一定期間前の本番約定(稼働2日目想定)	S-1日	S-2日
Day 3	稼働3日目	本番データ投入なし	S日	S-1日
Day 4	稼働4日目	本番データ投入なし		S日

※ 詳細につきましては、「実施手順書<個別編（ストリートサイド（SS））>」をご参照ください。

➤ 日銀との接続について

- 日銀当座勘定を利用した業務には変更がないことから、テスト参加者による日銀ネットとの接続は行いません。

5. 休日テスト実施にあたってのポイント

(3) カスタマーサイド（CS）観点

CSに係る休日テストの実施にあたっては、概要、以下の方針とします（詳細につきましては、「実施手順書＜個別編（カスタマーサイド（CS））＞」をご参照ください。）。

- テストの対象範囲
 - ・ 株式等における通常の売買取引や貸株取引に伴う一般振替に係るテスト（約定照合、決済照合、一般振替DVP、貸株DVP、区分口座間振替等）を対象とします。
 - － 上記以外（各種権利処理や残高移管に係る処理等を想定したテスト）は対象外とします。
- テスト用データの作成、投入
 - ・ CSについては、SSと異なり、ほふりの制度やシステムに変更はなく、テスト参加も任意であることから、ほふりでは過去の本番データをもとにテスト用データを投入するといった対応は行わず、テスト参加者各々が、予め関係者と調整のうえ、確認したいテストケースに係るテスト用データを作成し、投入してください（ほふりによるテストシナリオの策定やテストグループ/ペアリング等の調整は行いません。）。
- テスト用データの件数制限
 - ・ ほふりシステムのテスト環境の性能面での制約を考慮し、一般振替に係るテスト用データ（約定照合データ、決済照合データ、振替請求データ等）については、テスト参加者が投入できる件数を制限します。
 - － SS（JSCCからの現物清算取引に係る前日振替請求データ）については、過去の本番データをもとにJSCCがテスト用データをセットする関係等から、特に件数は制限しません。
- 振替口座簿残高の積み増し
 - ・ テストを円滑に実施する観点から、残高不足による決済フェイルの乱発等を未然に防止すべく、テストに参加する機構加入者が開設する質権口、質権信託口及び担保専用口を除く全区分口座及び全銘柄を対象に、振替口座簿の残高について、一律、積み増しを実施します。
- 一般振替DVPにおける参加者基金の積み増し
 - ・ テストを円滑に実施する観点から、余裕値不足によるリスク未了の乱発を未然に防止すべく、テストに参加する全一般振替DVP参加者における参加者基金について、一律、積み増しを実施します。
- 日銀との接続について
 - ・ 日銀当座勘定を利用した業務には変更がないことから、テスト参加者による日銀ネットとの接続は行いません。

6. 休日テストの実施環境（サイクル 1 / 業務確認テスト）

- サイクル 1 におけるシステム運用日付、マスタ構成、テストデータなどの休日テストの実施環境については、以下のとおりです。

	テスト実施 予定日	システム運 用日付	各インフラシステム との接続可否 ※1		マスタ構成（※3）及びテストデータ		市場決 済取引 の有無
業務確認テスト – サイクル 1 –			JSCC	ほふり			
Day0	2018年 12月8日 （土）	2018年 12月7日 （金）	×	○	JSCC	JSCC内の移行作業・テスト準備の中で、約定日ベースで2018年11月15日（木）時 点の銘柄マスタ、参加者マスタ等の環境を初期環境として構築し、稼働前営業日想定 の約定データを投入する。	なし
					ほふり	決済日ベースで2018年11月20日（火）時点の銘柄マスタ、参加者マスタ等の環境 を初期環境として提供する（ただし、Day1に新規上場や新規参加等がある場合におい ても、それらに係る約定データを取り込み可能とするよう、必要なマスタ補正を行う。）。	
Day1	2018年 12月9日 （日）	2018年 12月10日 （月）	○	○	JSCC	約定日ベースで2018年11月16日（金）時点の銘柄マスタ、参加者マスタ等の環境 を提供する。	なし
					ほふり	前回のテスト終了時点の環境を引継ぐ。	
Day2	2018年 12月16日 （日）	2018年 12月11日 （火）	○	○	JSCC	前回のテスト終了時点の環境を引継ぐ。	なし※2
					ほふり		
Day3	2018年 12月23日 （日）	2018年 12月12日 （水）	○	○	JSCC	前回のテスト終了時点の環境を引継ぐ。	あり
					ほふり		

※1 arrowheadなど各インフラのその他システムとの接続可否については、実施手順書〈個別編〉で
お示しします。

※2 JSCCからほふりに対して、Day3向けの前日振替請求は送信します。

※3 JSCC、ほふりにおけるサイクル 1 におけるマスタ構成（銘柄マスタ、参加者マスタ）は右記イメージ
図をご参照ください。（SSにおけるT+2化初回受渡日想定Day3向けに、稼働前営業日想定及び稼
働日想定約定データ（2018年11月15日（木）、2018年11月16日（金）の本番約定データに対
してシステム運用日付を修正したもの）を投入することを踏まえたものとしております。）

Day0	稼働前営業日の約定 2018/11/15(木) マスタ構成【JSCC】
Day1	稼働日の約定 2018/11/16(金) マスタ構成【JSCC】
Day2	ネットイングのうえ決済予定データ配信
Day3	決済 2018/11/20(火)マスタ構成【ほふり】

6. 休日テストの実施環境（サイクル2/RT1）

- サイクル2におけるシステム運用日付、マスタ構成、テストデータなどの休日テストの実施環境については、以下のとおりです。

	テスト実施 予定日	システム運 用日付	各インフラシステム との接続可否 ※1		マスタ構成（※3）及びテストデータ		市場決 済取引 の有無
RT 1 － サイクル 2 －			JSCC	ほふり			
Day0	2019年 1月12日 （土）	2019年 1月11日 （金）	×	○	JSCC	JSCC内の移行作業・テスト準備の中で、約定日ベースで2018年12月20日（木）時 点の銘柄マスタ、参加者マスタ等の環境を初期環境として構築し、稼働前営業日想定 の約定データを投入する。	なし
					ほふり	決済日ベースで2018年12月26日（水）時点の銘柄マスタ、参加者マスタ等の環境 を初期環境として提供する（ただし、Day1に新規上場や新規参加がある場合等におい ても、それらに係る約定データを取り込み可能とするよう、必要なマスタ補正を行う。）。	
Day1	2019年 1月13日 （日）	2019年 1月15日 （火）	○	○	JSCC	約定日ベースで2018年12月21日（金）時点の銘柄マスタ、参加者マスタ等の環境 を提供する。	なし
					ほふり	前回のテスト終了時点の環境を引継ぐ。	
Day2	2019年 1月27日 （日）	2019年 1月16日 （水）	○	○	JSCC	約定日ベースで2018年12月25日（火）時点の銘柄マスタ、参加者マスタ等の環境 を提供する。	なし※2
					ほふり	前回のテスト終了時点の環境を引継ぐ。	
Day3	2019年 2月10日 （日）	2019年 1月17日 （木）	○	○	JSCC	前回のテスト終了時点の環境を引継ぐ。	あり
					ほふり		
Day4	2019年 2月24日 （日）	2019年 1月18日 （金）	○	○	JSCC	前回のテスト終了時点の環境を引継ぐ。	あり
					ほふり		

6. 休日テストの実施環境（サイクル2/RT1）

- ※1 arrowheadなど各インフラのその他システムとの接続可否については、実施手順書<個別編>でお示しします。
- ※2 JSCCからほふりに対して、Day3向けの前日振替請求は送信します。
- ※3 JSCC、ほふりにおけるサイクル1におけるマスタ構成（銘柄マスタ、参加者マスタ）は右記イメージ図をご参照ください。（SSにおけるT+2化初回受渡日想定Day3向けに、稼働前営業日想定及び稼働日想定の日付データ（2018年12月20日（木）、2018年12月21日（金）の本番約定データに対してシステム運用日付を修正したもの）を投入し、Day4向けには、稼働2日目想定の日付データ（2018年12月25日（火）の本番約定データに対してシステム運用日付を修正したもの）を投入することを踏まえたものとしております。）

Day0	稼働前営業日の約定 2018/12/20(木)マスタ構成 【JSCC】	
Day1	稼働日の約定 2018/12/21(金)マスタ構成 【JSCC】	
Day2	ネットイングのうえ決済予定データ配信	稼働2日目の約定 2018/12/25(火)マスタ構成 【JSCC】
Day3	決済 2018/12/26(水)マスタ構成【ほふり】	ネットイングのうえ 決済予定データ配信
Day4	稼働2日目の約定を 決済可能なマスタ構成 【ほふり】	

6. 休日テストの実施環境（サイクル3/RT2）

- サイクル3におけるシステム運用日付、マスタ構成、テストデータなどの休日テストの実施環境については、以下のとおりです。

	テスト実施 予定日	システム運 用日付	各インフラシステム との接続可否 ※1		マスタ構成（※3）及びテストデータ		市場決 済取引 の有無
RT2 - サイクル3 -			JSCC	ほふり			
Day0	2019年 3月2日 (土)	2019年 3月1日 (金)	×	○	JSCC	JSCC内の移行作業・テスト準備の中で、約定日ベースで2019年2月7日（木）時点の銘柄マスタ、参加者マスタ等の環境を初期環境として構築し、稼働前営業日想定 of 約定データを投入する。	なし
					ほふり	決済日ベースで2019年2月13日（水）時点の銘柄マスタ、参加者マスタ等の環境を初期環境として提供する（ただし、Day1に新規上場や新規参加等がある場合においても、それらに係る約定データを取り込み可能とするよう、必要なマスタ補正を行う。）。	
Day1	2019年 3月3日 (日)	2019年 3月4日 (月)	○	○	JSCC	約定日ベースで2019年2月8日（金）時点の銘柄マスタ、参加者マスタ等の環境を提供する。	なし
					ほふり	前回のテスト終了時点の環境を引継ぐ。	
Day2	2019年 3月17日 (日)	2019年 3月5日 (火)	○	○	JSCC	前回のテスト終了時点の環境を引継ぐ。	なし※2
					ほふり		
Day3	2019年 4月7日 (日)	2019年 3月6日 (水)	○	○	JSCC	前回のテスト終了時点の環境を引継ぐ。	あり
					ほふり		

※1 arrowheadなど各インフラのその他システムとの接続可否については、実施手順書＜個別編＞でお示します。

※2 JSCCからほふりに対して、Day3向けの前日振替請求は送信します。

※3 JSCC、ほふりにおけるサイクル3におけるマスタ構成（銘柄マスタ、参加者マスタ）は右記イメージ図をご参照ください。（SSにおけるT+2化初回受渡日想定 of Day3向けに、稼働前営業日想定及び稼働日想定 of 約定データ（2019年2月7日（木）、2019年2月8日（金）の本番約定データに対してシステム運用日付を修正したもの）を投入することを踏まえたものとしております。）

Day0	稼働前営業日の約定 2019/2/7(木) マスタ構成【JSCC】
Day1	稼働日の約定 2019/2/8(金) マスタ構成【JSCC】
Day2	ネットtingのうえ決済予定データ配信
Day3	決済 2019/2/13(水)マスタ構成【ほふり】

6. 休日テストの実施環境（サイクル4/RT3）

- サイクル4におけるシステム運用日付、マスタ構成、テストデータなどの休日テストの実施環境については、以下のとおりです。

	テスト実施 予定日	システム運 用日付	各インフラシステム との接続可否 ※1		マスタ構成（※3）及びテストデータ		市場決 済取引 の有無
RT 3 － サイクル 4 －			JSCC	ほふり			
Day0	2019年 5月25日 （土）	2019年 5月24日 （金）	×	○	JSCC	JSCC内の移行作業・テスト準備の中で、約定日ベースで2019年4月25日（木）時 点の銘柄マスタ、参加者マスタ等の環境を初期環境として構築し、稼働前営業日想定 の約定データを投入する。	なし
					ほふり	決済日ベースで2019年5月8日（水）時点の銘柄マスタ、参加者マスタ等の環境を初 期環境として提供する（ただし、Day1に新規上場や新規参加等がある場合においても、 それらに係る約定データを取り込み可能とするよう、必要なマスタ補正を行う。）。	
Day1	2019年 5月26日 （日）	2019年 5月27日 （月）	○	○	JSCC	約定日ベースで2019年4月26日（金）時点の銘柄マスタ、参加者マスタ等の環境を 提供する。	なし
					ほふり	前回のテスト終了時点の環境を引継ぐ。	
Day2	2019年 6月2日 （日）	2019年 5月28日 （火）	○	○	JSCC	前回のテスト終了時点の環境を引継ぐ。	なし※2
					ほふり		
Day3	2019年 6月16日 （日）	2019年 5月29日 （水）	○	○	JSCC	前回のテスト終了時点の環境を引継ぐ。	あり
					ほふり		

※1 arrowheadなど各インフラのその他システムとの接続可否については、実施手順書〈個別編〉でお示しします。

※2 JSCCからほふりに対して、Day3向けの前日振替請求は送信します。

※3 JSCC、ほふりにおけるサイクル4におけるマスタ構成（銘柄マスタ、参加者マスタ）は右記イメージ図をご参照ください。（SSにおけるT+2化初回受渡日想定Day3向けに、稼働前営業日想定及び稼働日想定の日付データ（2019年4月25日（木）、2019年4月26日（金）の本番約定データに対してシステム運用日付を修正したもの）を投入することを踏まえたものとしております。）

Day0	稼働前営業日の約定 2019/4/25(木) マスタ構成【JSCC】
Day1	稼働日の約定 2019/4/26(金) マスタ構成【JSCC】
Day2	ネットイングのうえ決済予定データ配信
Day3	決済 2019/5/8(水)マスタ構成【ほふり】

6. 休日テストの実施環境（本番稼働リハーサル）

- 本番稼働リハーサルについては、本番稼働日を想定した環境を提供します。

		テスト実施予定日 ※2	システム運用日付	各インフラシステムとの 接続可否 ※1		テスト環境の引継ぎ	市場決 済取引 の有無
				JSCC	ほふり		
本番稼働 リハーサル	Day1	2019年7月14日(日)	2019年7月16日(火)	○	○	【JSCC・ほふり】2019年7月12日（金）本番業務終了時点の環境を引き継いだ、T+2化本番稼働日の環境を提供する。	あり

※1 arrowheadなど市場開設者を含む各インフラのその他のシステムとの接続可否については、実施手順書〈個別編〉でお示します。

※2 稼働判定結果がNGとなった場合、7月15日(月)に「現行の現物清算システムへの戻し後確認テスト」を実施します。
 この場合の再移行日(予備日)は、別途決定次第、ご通知させていただきます。
 再移行日の想定時期としましては、2019年9月17日（火）の予定です。

7. タイムチャート

- 「別紙 休日テストのタイムスケジュール」を参照ください。

8. 事前接続確認テストの実施（ほふり）

ほふりについては、すべての業務確認テスト及びRTをテスト環境で実施することから、テスト前に当該環境へのシステム接続を確認すること等を目的に、事前接続確認テストを実施します。

なお、JSCCについては、全てのテストを本番環境で実施するため、事前接続確認テストは実施しません。

実施期間		2018年11月26日（月）～ 11月30日（金） ※上記期間の任意の日で実施可能
時間帯		10:00～17:00
テスト参加者		機構加入者（株式等振替制度・外国株券等保管振替決済制度）、一般振替DVP参加者、 決済照合システム利用者（運用会社を含む） ※休日テストで統合Web接続方式を利用する場合は必須、それ以外は任意
システム環境		ほふりテスト環境
実施 できる 事項 （※）	疎通確認	JEXGW接続方式及びファイル伝送接続方式については、ping等による接続確認を行う。統合Web 接続方式については、テスト環境の画面表示により接続確認を行う。
	統合WebID の作成	各サイクルを通じて、ほふりが事前に設定する統合Web管理者IDを使用しユーザを作成することができ る（各サイクルのテスト期間中も作成は可能であるが、次サイクルへは引き継がない。）。
	ファンド情報登録 SSI情報登録	RTで利用するファンド情報、SSI情報を作成することができる。（各サイクルにおいても作成可能である が、次サイクルへ引き継がない。） ※テスト環境のファンド情報及びSSI情報は、2018年9月21日時点の本番環境の情報となる。

※ 手順の詳細については、実施手順書〈個別編〉をご参照ください。

9. テスト参加申込み・テスト結果報告

- テスト参加申込み・テスト結果報告については、制度参加いただいている各インフラに対し、テスト参加形態等に応じて、下記のとおり各種書類をご提出いただくこととなります。

参加者	提出書類	提出先	提出方法	期日
SS	ほふり 事前接続確認テスト 参加申込書	ほふり	Target-ほふりサイト	2018年11月14日
	休日テスト（業務確認／RT_ストリートサイド（SS））参加申込書	JSCC	Target-JSCCサイト	2018年11月22日
	休日テスト（業務確認／RT_ストリートサイド（SS））結果報告書			各サイクルの最終テスト日の終了から3営業日以内
CS	ほふり 事前接続確認テスト 参加申込書	ほふり	Target-ほふりサイト	2018年11月14日
	休日テスト（業務確認／RT_カスタマーサイド（CS））参加申込書			2018年11月22日
	休日テスト（業務確認／RT_カスタマーサイド（CS））結果報告書			各サイクルの最終テスト日の終了から3営業日以内

※参加申込書および結果報告書の様式は、Target-JSCCサイト及びTarget-ほふりサイトに掲載します。

10. RTの成否判断等について

- RTの成否判断等については以下のとおりとします。

成否判断の手續	テスト参加者からのテスト結果の報告をもとに、WGにおいて成否判断を行う。
成否判断時期	RT2（サイクル3）の終了後遅滞なく成否判断を行う。
成否判断基準	以下のいずれにも該当しない場合、成否判断の結果を「成」とする。 ・インフラ機関のシステムに問題が生じたため、RTを完結することができなかった場合* ・相当数のテスト参加者がRTを完結することができなかった場合* ・その他、T+2化を実施することに特段の支障があると認められる場合 * 予備のRTとして位置づけているRT3等において問題解決等が行われることにより、稼働に支障がないと見込まれる場合を除く。
結果の公表	成否判断の結果等を踏まえてT+2化の実施日を決定し、T+2化の実施日について、東京証券取引所、JSCC、ほふり及び日本証券業協会のホームページに掲載する等の方法により公表する。
予備日の設定	成否判断により、実施予定日を延期することとなった場合の実施日は、2019年9月17日を想定の上、WGにおいて新たな実施予定日を検討する。

※詳細については、2018年10月5日公表「T+2化の実施日の決定に係る手續等について（証券受渡・決済制度改革懇談会及び株式等の決済期間の短縮化に関する検討ワーキング・グループ）」参照

1 1. テスト実施にあたっての連絡先

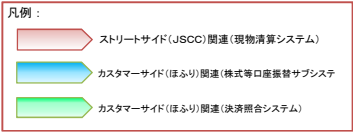
<事前照会先>

インフラ	分担	担当	電話	E-mail
JSCC	JSCC清算制度・業務全般に係る問合せ先	日本証券クリアリング機構 取引所取引清算部	050-3361-1795	jssc-t2@jpx.co.jp
	現物清算システムの仕様に係る問合せ先	JPXサービスデスク	0570-064-054(ナビダイヤル) ※IP電話・PHSからは、050-3819-1070にお電話下さい。	servicedesk@jpx.co.jp
ほふり	ほふり制度・業務全般に係る問合せ先	証券保管振替機構 振替業務部	03-3661-0190	t2@jasdec.com
	株式等口座振替システム、決済照合システムの仕様に係る問合せ先	証券保管振替機構 システム開発部	03-3661-7061	system-test-madoguchi@jasdec.com

<テスト当日>

インフラ	分担	担当	電話	E-mail
JSCC	JSCC清算制度・業務全般に係る問合せ先	日本証券クリアリング機構 取引所取引清算部	050-3361-1795	jssc-t2@jpx.co.jp
	現物清算システムの仕様に係る問合せ先	東京証券取引所 IT開発部 現物清算システム担当	050-3377-7735 050-3377-7736	tseitd-t2@jpx.co.jp
ほふり	テスト全般（振替業務、一般振替DVP）に係る問合せ先	証券保管振替機構 システム 開発部 口座担当	03-3661-7061	-
	テスト全般（決済照合システム）に係る問合せ先	証券保管振替機構 システム 開発部 決済照合担当		-

別紙 休日テストのタイムスケジュール



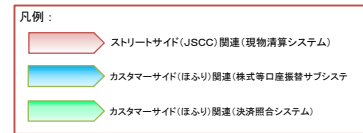
業務機能確認(サイクル1)、RT2(サイクル3)・RT3(サイクル4)における休日テストの想定タイムスケジュールは以下のとおり。

Day0		実施時刻	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	備考
カスタマーサイド（CS）		システム運用時刻	9:00										17:00
ほふり													※テスト環境と本番環境における実施時刻の違い ■各種照合処理の入力可能時間帯 7:00~22:00⇒9:00~17:00 ※左表はDay0を決済日とする処理を念頭に記載しているが、Day0〜Day2を決済日とする処理を行うことも可能(例: Day0を約定日、Day2を決済日とする貸株取引の処理)。Day0〜Day2を決済日とする各処理の実施時刻は、左表に記載されたDAY3を決済日とする各処理の実施時刻と同一。(Day1以降も同様)
Day3 決済向け													
				「Day0約定、Day3決済」(売買T+3分)の照合処理を実施(9:00~17:00)									
Day1		実施時刻	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	備考
ストリートサイド（SS）		システム運用時刻	▼オンライン開始 8:00										▼オンライン終了 27:00
JSCC													■【任意観点:当該申告機能を利用される参加者のみ】 銘柄別受償順位安後申告の操作確認については、 実時刻 9:30〜12:00（システム運用時刻 9:00〜15:30） にて実施可能です。
Day3 決済向け													
カスタマーサイド（CS）		システム運用時刻	9:00										17:00
ほふり													
Day3 決済向け													
											</		

別紙 休日テストのタイムスケジュール

Day 3		実行時刻												備考
ストリートサイド (S8)		システム運用時刻												
JSCC		マオンライン開始												マオンライン終了
		8:00 9:00 10:00 11:00 12:00 13:00 14:00 15:00 16:00 17:00												27:00
Day 3 決済向け		実行時刻 9:30 (システム運用時刻 9:00) 有価証券の引渡し・受領の確認 (9:00~13:00)※テスト時のネットデビット処理は9:45~13:00) 実行時刻 13:00 (システム運用時刻 13:00) ファイル紐付の確認 実行時刻 13:30 (システム運用時刻 13:30) 追加支払通知の確認 (～14:15) 実行時刻 14:45 (システム運用時刻 14:45) 資金決済情報の確認 実行時刻 16:00 (システム運用時刻 17:00) ファイル情報 (アップディング後) の確 ■資金決済事務に変更はないため、Day1～Day3のいずれの日程においてもJSCCとJSCC現物清算参加者の間での資金決済事務確認は行いません。(JSCC現物清算参加者による資金決済銀行とのやり取り、日銀ネットを利用した結算票などは不要です。) ■ネットデビット処理の時点 (即数) 9:45:10:15:10:30:10:45:11:15:11:30:11:40:12:10:12:20:12:45:1:00にて実施 (本番環境で実施している 9:15:9:30:10:05:10:55:11:05:11:50:12:30:12:55時点の処理は実施しない) ■「一時停止・同解除申告(未了分)」の入力開始時点 7:00⇒9:00 ■【任意観点：当該申告機能を利用される参加者のみ】 銘柄別受取確認後申告書の操作確認については、 実行時刻 9:30～12:00 (システム運用時刻 9:00～15:30)にて実施可能です。												
カスタマーサイド (C8)		システム運用時刻												
ほふり		9:00												17:00
Day 3 決済向け		対顧客取引 (非居住者取引) 「Day0約定・Day3決済」(売買T+3分)の照合処理を実施 (9:00~12:20) 「Day1約定・Day3決済」(売買T+2分)の照合処理を実施 (9:00~12:20) 一般振替DVPの決済処理 (非居住者取引分) (9:00~12:40) 「一時停止・同解除申告(未了分)」データを送信 (9:00~12:40) 対顧客取引 (貸株取引) 「Day0約定・Day3決済」(貸株T+2分)の照合処理を実施 (9:00~14:20) 「Day2約定・Day3決済」(貸株T+1分)の照合処理を実施 (9:00~14:20) 「Day3約定・Day3決済」(貸株T+0分)の照合処理を実施 (9:00~14:20) 一般振替DVP (貸株) の決済処理 (貸株取引分) (9:00~14:30) 「一時停止・同解除申告(未了分)」データを送信 (9:00~14:30) 「金額調整データ」の送信 (9:00~14:45) 対顧客取引 (国内取引) 「Day0約定・Day3決済」(売買T+3分)の照合処理を実施 (9:00~14:50) 「Day1約定・Day3決済」(売買T+2分)の照合処理を実施 (9:00~14:50) 一般振替DVP (貸株以外) の決済処理 (国内取引分) (9:00~15:00) 「一時停止・同解除申告(未了分)」データを送信 (9:00~15:00) 対顧客取引 (非DVP分) (決済照合非連) 「当日振替請求」(非DVPのDay3決済分) データを送信・決済処理 (非DVP) (9:30～15:50) 「一時停止・同解除申告(未了分)」データを送信 (9:30~15:50) リコンサイル (～17:00) ※テスト環境と本番環境における実施時刻の違い ■一時停止・同解除申告(未了分)、金額調整データ、の入力開始時点 7:00⇒9:00 ■各種決済処理開始時点 9:00⇒9:30 (照合連動分 7:00⇒9:00) ■一時停止の指定解除時刻 解除時刻に「8:30」が指定された場合には「9:20」に処理を行う。 「9:40」「10:00」「11:00」「11:45」「12:00」「12:15」「12:40」「13:00」「14:00」が指定された場合には、指定された時刻に処理を行う。 ■一般振替DVP (貸株) の照合時限 13:20⇒14:20 ■一般振替DVP (貸株) の決済時限 13:30⇒14:30 ■金額調整データ入力時限 13:45⇒14:45 ■一般振替DVP (貸株以外) の照合時限 13:50⇒14:50 ■一般振替DVP (貸株以外) の決済時限 14:00⇒15:00 ■非DVP決済時限 15:30⇒15:50 ■リコンサイル取得時限 20:00⇒17:00 ※一般振替DVP (非居住者取引) の決済時限については、システム時限ではなく、マーケットルールに基づく ※決済照合連動の非DVP決済の処理については省略												
実行時刻		8:00 9:00 10:00 11:00 12:00 13:00 14:00 15:00 16:00 17:00												備考

別紙 休日テストのタイムスケジュール



RT1（サイクル2）における休日テストの想定タイムスケジュールは以下のとおり。

Day0		実時刻																備考																	
カスタマーサイド（CS）		システム運用時刻																8:00		17:00															
ほふり																																			
Day3 決済向け		「Day0約定、Day3決済」(売買T+3分)の照合処理を実施(9:00~17:00)																																	
Day4 決済向け																																			
Day1		実時刻		8:00 9:00 10:00 11:00 12:00 13:00 14:00 15:00 16:00 17:00																備考															
ストリートサイド（SS）		システム運用時刻		▼オンライン開始 8:00																▼オンライン終了 27:00															
JSCC																																			
Day3 決済向け				▼ 実時刻 9:00（システム運用時刻 8:00） Day0の債務引受データ(株式等)の確認 (JSCCより清算引受明細等を配信) ▼ 実時刻 13:00（システム運用時刻 18:00） Day1の債務引受データ(株式等)の確認 (JSCCより清算引受明細等を配信) ▼ 実時刻 13:10（システム運用時刻 18:30） Day1の各サマリーデータ(株式等)の確認 (JSCCより銘柄別合計表、参加者別集計表を配信) ▼ 実時刻 11:30（システム運用時刻 14:30） Day1特有の各種構築データの確認 (JSCCより清算引受明細(貸借)照会、銘柄別決済予定数量照会を配信)																															
Day4 決済向け																																			
カスタマーサイド（CS）		システム運用時刻																8:00		17:00															
ほふり																																			
Day3 決済向け		「Day0約定、Day3決済」(売買T+3分)の照合処理を実施(9:00~17:00) 「Day1約定、Day3決済」(売買T+2分)の照合処理を実施(9:00~17:00) 「Day1約定、Day3決済」(貸株T+2分)の照合処理を実施(9:00~17:00)																																	
Day4 決済向け																																			
Day2		実時刻		8:00 9:00 10:00 11:00 12:00 13:00 14:00 15:00 16:00 17:00																備考															
ストリートサイド（SS）		システム運用時刻		▼オンライン開始 8:00																▼オンライン終了 27:00															
JSCC																																			
Day3 決済向け				▼ 実時刻 12:00（システム運用時刻 14:30） Day3向けの決済予定データ①の確認 (JSCCより銘柄別決済予定数量、総受払代金計算表(運報)を配信) ▼ 実時刻 13:30（システム運用時刻 16:00） Day3向けの決済予定データ②の確認 (JSCCより銘柄別決済確定数量、総括清算表、総受払代金計算表(予定額)を配信) ▼ 実時刻 11:00（システム運用時刻 13:30） 貸借申込分に係る清算引受明細データの確認 (JSCCより清算引受明細(貸借)照会を配信)																															
Day4 決済向け				▼ 実時刻 15:30（システム運用時刻 18:00） Day2の債務引受データ(株式等)の確認 (JSCCより清算引受明細等を配信) ▼ 実時刻 15:40（システム運用時刻 18:10） Day2の各サマリーデータ(株式等)の確認 (JSCCより銘柄別合計表、参加者別集計表を配信)																															
カスタマーサイド（CS）		システム運用時刻																8:00		17:00															
ほふり																																			
Day3 決済向け		「Day0約定、Day3決済」(売買T+3分)の照合処理を実施(9:00~17:00) 「Day1約定、Day3決済」(売買T+2分)の照合処理を実施(9:00~17:00) 「Day1約定、Day3決済」(貸株T+2分)の照合処理を実施(9:00~17:00) 「Day2約定、Day3決済」(貸株T+1分)の照合処理を実施(9:00~17:00) 「前日振替請求」(非DVPのDay3決済分)データの送信(9:00~17:00)※統合Web-JEXGIWについては29:30~17:00																																	
Day4 決済向け		「Day2約定、Day4決済」(売買T+2分)の照合処理を実施(9:00~17:00)																																	

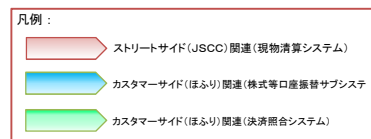
別紙 休日テストのタイムスケジュール

[illegible]

別紙 休日テストのタイムスケジュール

[illegible]

別紙 休日テストのタイムスケジュール



2019年7月14日(日)に、本番稼働日(2019年7月16日(火))を想定した「本番稼働リハーサル」を実施します。
「本番稼働リハーサル」では、2019年7月12日(金)本番業務終了時点の環境を引き継いだ、T+2化本番稼働日の環境を提供します。
「本番稼働リハーサル」における想定タイムスケジュールは以下のとおり。

本書稼働リハーサル		実行時刻	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	備考		
ストリートサイド (SS)		システム運用時刻	▼オンライン開始 8:00				13:00	13:30	14:30	18:00 ⇒18:00	▼オンライン終了 27:00				
J S C C	T 日観点 (7/16約定、7/18決済分)				▼ 実行時刻 9:00 (システム運用時刻 9:00) ~ 稼働リハーサル当日の債務引受データ(株式等)の確認 (JSCCより清算引受明細等を配信)										
										▼ 実行時刻 14:30 稼働リハーサル当日債務引受分の各サマリデータ(株式等)の確認 (JSCCより統括別合計表、参加者別集計表を配信)					
	S - 1 日観点 (7/11約定、7/17決済分)							▼ 実行時刻 12:00 (システム運用時刻 14:30) 7/17(水)向けの決済予定データ①の確認 (JSCCより統括別決済予定数量、総受払金計算表(送信))							
									▼ 実行時刻 14:00 (システム運用時刻 16:00) 7/17(水)向けの決済予定データ②の確認 (JSCCより統括別決済予定数量、総受払金計算表(予定額)を配信)						
J S C C	S 日観点 (7/10約定、7/16決済分)				▼ 実行時刻 9:30 (システム運用時刻 9:00) 有価証券の引渡し・受領の確認 (9:00-13:00) ※テスト時のネットデビット処理は実行時刻9:30-10:30			▼ 実行時刻 10:30 (システム運用時刻 13:00) フェイル・被ファイルの確認						稼働判定結果の公表	
							▼ 実行時刻 11:00 (システム運用時刻 13:30) 追加支払通知の確認 (～実行時刻 11:)								
							▼ 実行時刻 12:15 (システム運用時刻 14:45) 資金決済情報の確認								
							▼ 実行時刻 14:00 (システム運用時刻 17:00) フェイル情報(ネットング後)の確認								
J S C C	FTP サイトデータ配信			▼ 実行時刻 8:00 (システム運用時刻 8:30) FTP サイトデータ配信①				▼ 実行時刻 11:30 (システム運用時刻 13:30) FTP サイトデータ配信②			▼ 実行時刻 14:30 (システム運用時刻 17:30) FTP サイトデータ配信③				
											▼ 実行時刻 15:00 (システム運用時刻 19:30) FTP サイトデータ配信④				
カスタマーサイド (CS)		システム運用時刻	▼オンライン開始 9:00				▼オンライン終了 14:00								
ほふり	S - 2 日観点 (7/12約定、7/18決済分(売買)) (7/16約定、7/18決済分(売買))				7/12約定、7/18決済(「売買T+3分」の照合処理を実施(9:00-14:00)) 7/16約定、7/18決済(「売買T+2分」の照合処理を実施(9:00-14:00)) 7/16約定、7/18決済(「買株T+2分」の照合処理を実施(9:00-14:00))										※通常の本書環境と本書稼働リハーサル上の本書環境における実施時刻の違い ■前日振替請求の入力可能時間帯 3:00-20:00⇒9:00-14:00 ※統合Web-JEXGWIについては9:00-20:00⇒9:30-14:00 ■一時停止・同解除申告(未了分)、金額調整データ、のり力開始時点 7:00⇒9:00
					7/11約定、7/17決済(「売買T+3分」の照合処理を実施(9:00-14:00)) 7/12約定、7/17決済(「買株T+2分」の照合処理を実施(9:00-14:00)) 7/16約定、7/17決済(「買株T+1分」の照合処理を実施(9:00-14:00)) 「前日振替請求(非DVPの7/17決済分)データの送信(9:00-14:00)」										■各種決済処理開始時点 9:00⇒9:30 (照合連動分 7:00⇒9:00) ■一時停止の指定解除時刻 解除時刻に「8:30」が指定された場合には「9:20」に、「11:00」が指定された場合には「10:05」に、「11:45」が指定された場合には「10:07」に、「12:00」が指定された場合には「10:13」に、「12:15」が指定された場合には「10:20」に、「12:40」が指定された場合には「10:25」に、「13:00」に指定された場合には「12:40」に、「14:00」が指定された場合には「13:00」に通知を行う。「9:40」「10:00」が指定された場合には、指定された時刻に処理を行う。
	S - 1 日観点 (7/11約定、7/17決済分(売買))				7/10約定、7/16決済(「売買T+3分」の照合処理を実施(9:00-12:00)) 一般振替DVPの決済処理(非居住者取引分)(9:00-12:20) 「一時停止・同解除申告(未了分)」データを送信(9:00-12:20) 7/11約定、7/16決済(「買株T+2分」の照合処理を実施(9:00-12:00)) 7/12約定、7/16決済(「買株T+1分」の照合処理を実施(9:00-12:00)) 7/16約定、7/16決済(「買株T+0分」の照合処理を実施(9:00-12:00)) 一般振替DVP(買株)の決済処理(買株取引分)(9:00-12:20) 「一時停止・同解除申告(未了分)」データを送信(9:00-12:20) 「金額調整データ」の送信(9:00-12:30) 7/10約定、7/16決済(「売買T+3分」の照合処理を実施(9:00-12:50)) 一般振替DVP(買株以外)の決済処理(国内取引分)(9:00-13:00) 「一時停止・同解除申告(未了分)」データを送信(9:00-13:00) 「当日振替請求(非DVPの7/16決済分)データを送信・決済処理(非DVP)(9:30-13:30)」 「一時停止・同解除申告(未了分)」データを送信(9:30-13:30)										■一般振替DVP(買株)の照合時間 13:20⇒12:00 ■一般振替DVP(買株)の決済時間 13:30⇒12:20 ■金額調整データ入力制限 13:45⇒12:30 ■一般振替DVP(買株以外)の照合時間 13:50⇒12:50 ■一般振替DVP(買株以外)の決済時間 14:00⇒13:00 ■非DVP決済時間 15:30⇒13:30 ■リコンサイル取得時間 20:00⇒14:00
														※一般振替DVP(非居住者取引)の決済時間については、システム時間ではなく、マーケットルールに基づく ※決済照会連動の非DVP決済の処理については省略	

別紙 休日テストのタイムスケジュール

凡例：

ストリートサイド(JSCC)関連(現物清算システム)

カスタマーサイド(ほふり)関連(株式等口座振替サブシステム)

カスタマーサイド(ほふり)関連(決済照合システム)

本番稼働日を想定した「本番稼働リハーサル」の結果を踏まえ、稼働判定を行います。
稼働判定結果がNGとなった場合、2019年7月15日(月)に「現行システムへの戻し後確認テスト」を実施します。
「現行システムへの戻し後確認テスト」における想定タイムスケジュールは以下のとおり。

本書稼働リハーサル		実時刻																備考
ストリートサイド（S S）		システム運用時刻								▼オンライン開始								
		8:00								13:00 13:30 14:30 16:00 ⇒18:00								
										▼オンライン終了								
										27:00								